

宮城県の建設産業における 取組状況等について

令和3年7月20日

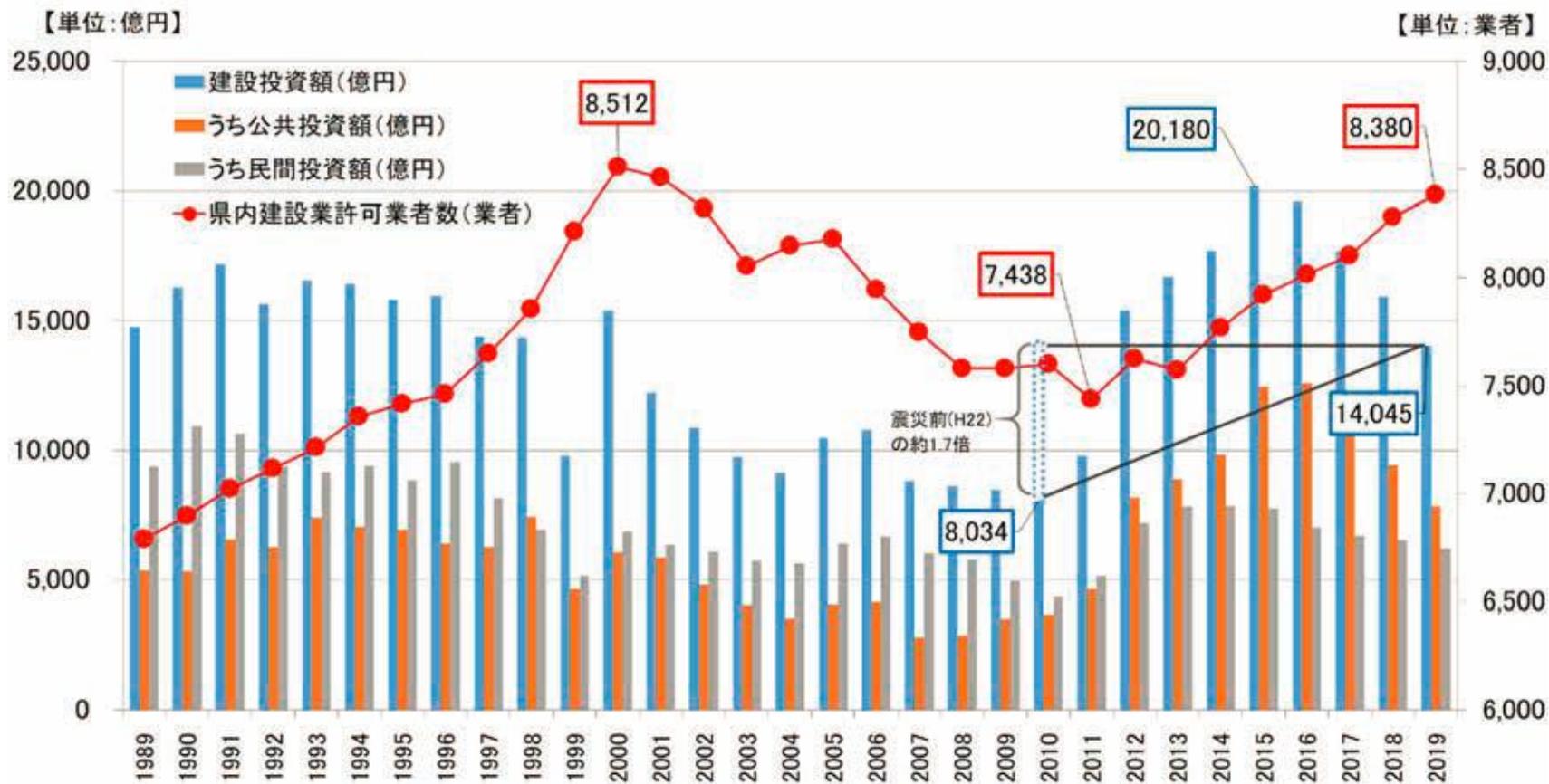
宮城県 土木部 事業管理課



1. 宮城県の建設産業を取り巻く現状
2. みやぎ建設産業振興プラン

1. 宮城県の建設産業を取り巻く現状

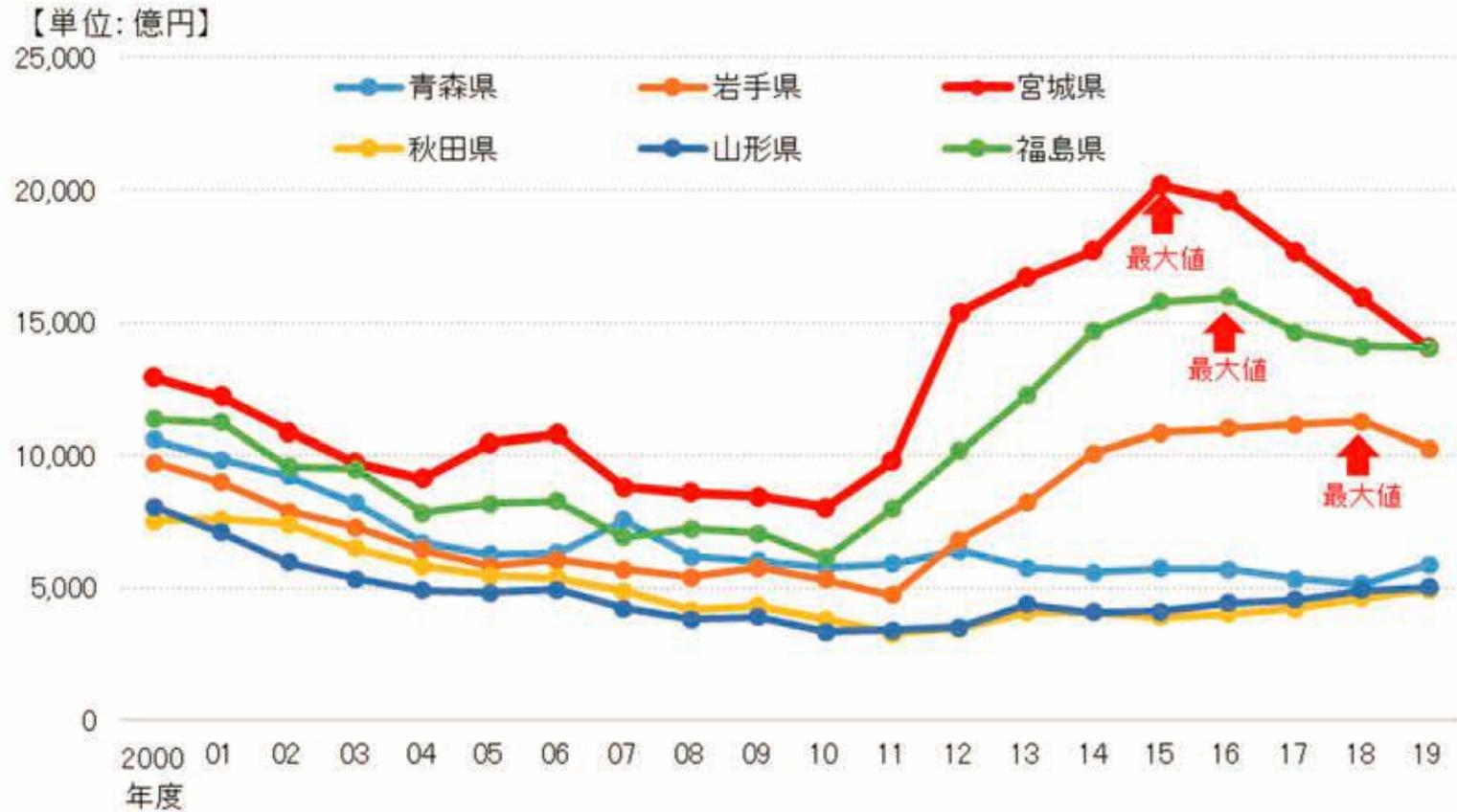
建設投資額と建設業許可業者数



【図-1】 建設投資額と建設業許可業者数

(出典) 建設投資額は「建設総合統計」(国土交通省)
 建設業許可業者数は「建設業許可業者調査の結果について(建設許可業者の現況)」(同)
 なお、建設業許可業者数については、各年3月末時点の数値を掲載

東北6県の建設投資額の推移



【図-2】 東北6県建設投資額の推移

(出典) 「建設総合統計」 (国土交通省)

宮城県の将来人口

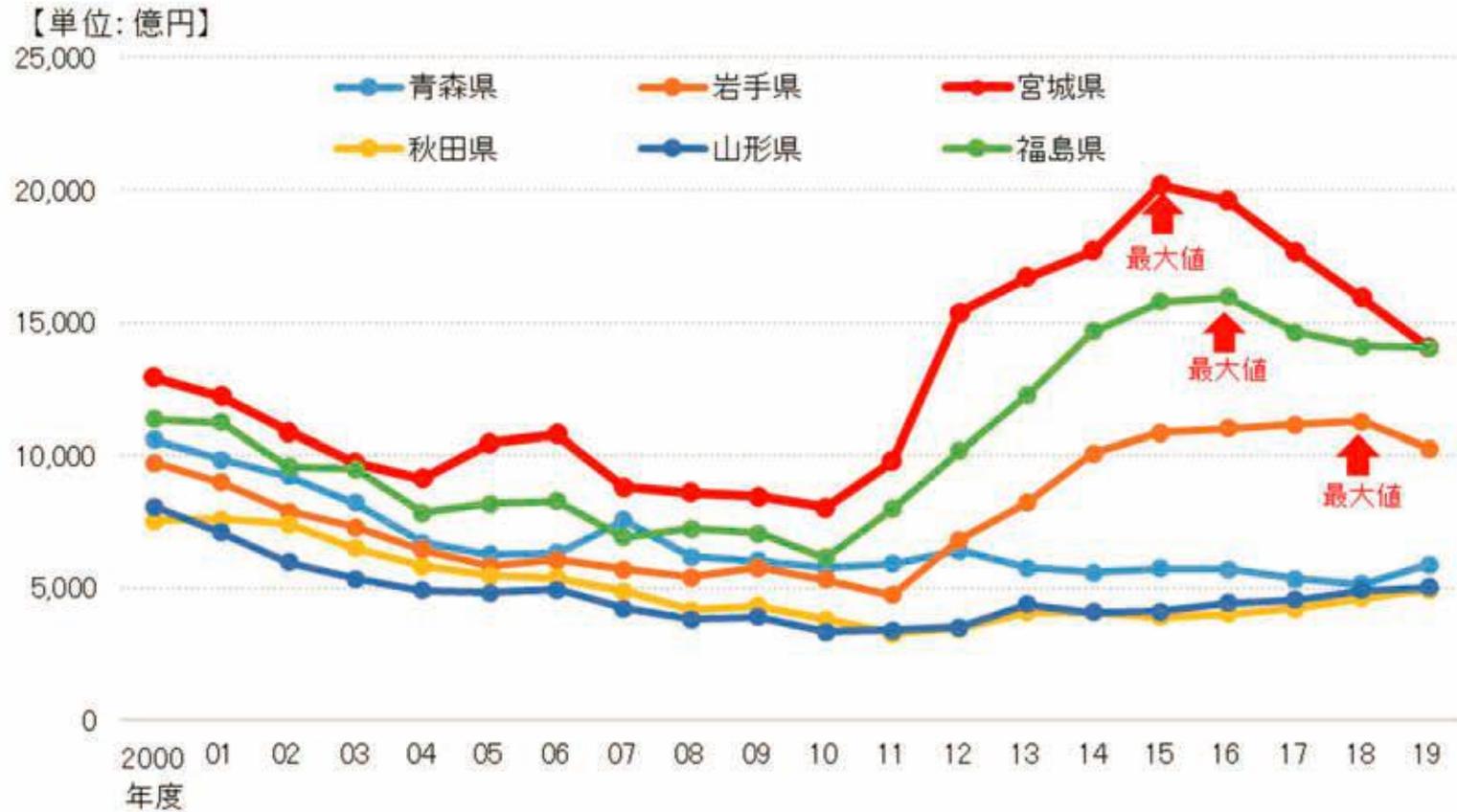


年少人口：15歳未満，生産年齢人口：15～64歳，老年人口：65歳以上

【図-3】 宮城県の将来の人口

(出典) 「日本の地域別将来推計人口 (平成30年 3月推計)」
(国立社会保障・人口問題研究所)

東北6県の建設投資額の推移



【図-2】 東北6県建設投資額の推移

(出典) 「建設総合統計」 (国土交通省)

「新・担い手3法」の成立

相次ぐ災害を受け「地域の守り手」としての建設業への期待が高まる一方で、働き方改革の推進による建設業の長時間労働の是正、i-Constructionの推進等による生産性の向上など、新たな課題や引き続き取り組むべき課題に対応するため、国では、平成26（2014）年の法改正に引き続き、令和元（2019）年6月に「新・担い手3法」として品確法・建設業法・入契法を改正。

主な改正テーマ	品確法の改正	入契法の改正
働き方改革の推進	適正な工期設定	工期の適正化
	施工時期の平準化	
	適正な請負代金・工期での下請契約締結	現場の処遇改善
生産性向上への取組	情報通信技術の活用等による生産性向上	技術者に関する規制の合理化
災害時の緊急対応の充実強化	緊急性に応じた随意契約・指名競争入札等の適切な入札・契約方式の選択	建設業者と地方公共団体等との連携の努力義務化

2. みやぎ建設産業振興プラン

新・みやぎ建設産業振興プラン (平成28年3月策定)

新・みやぎ建設産業振興プランの趣旨

“**震災復興後の建設投資額の大幅な縮小**、**就業者の高齢化と担い手不足の進行**及び**本格的な維持管理時代の到来**並びに**今後の大規模災害**に備え、**産学官連携による新たな建設産業振興策**を講じるもの”

<基本理念> みやぎの将来を力強く支える建設産業の再生

プラン推進期間
H28～R2

技術力・経営力を**“伸ばす”**

<基本目標>
**良質な社会インフラの整備を担う
 建設産業の技術力・経営力の強化**

- <施策>
- ①技術力・専門力の強化及び評価
 - ②経営基盤の強化及び評価
 - ③建設産業の健全化

地域を**“支える”**

<基本目標>
**本格的な維持管理時代の到来に備えた
 建設市場の適正な環境整備**

- <施策>
- ①地域社会の維持, 安全・安心の確保
 - ②公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進
 - ③民間住宅リフォーム増加への適切な対応

<基本方針>
**産学官連携による
 建設・維持管理事業の高品質化
 と担い手の確保・育成の推進**

担い手を**“育てる”**

<基本目標>
**将来のみやぎの建設産業を担う人材
 の確保・育成**

- <施策>
- ①**技能者の処遇改善の徹底**
 - ②将来を見通せる環境整備
 - ③若手の早期活躍の推進
 - ④女性の活躍の場の拡大
 - ⑤教育訓練の充実
 - ⑥**現場の省力化・効率化**
 - ⑦建設産業の戦略的広報

災害から**“守る”**

<基本目標>
**東日本大震災を踏まえた円滑な連携
 体制の構築**

- <施策>
- ①東日本大震災を踏まえた大規模災害発生時の対応確保
 - ②東日本大震災で講じた施工確保対策への適切な対応
 - ③東日本大震災を踏まえた建設産業の信頼の確保・強化

第3期みやぎ建設産業振興プラン

＜計画期間＞令和3（2021）年度から令和6（2024）年度までの4年間

理念・目標

震災復興需要のピークアウトに伴い、厳しい経営環境が想定される県内建設産業を、社会資本の整備・維持管理の担い手としてまた、「地域の守り手」として、将来にわたって持続的に発展していけるよう産学官が連携し、効果的、体系的に支援していくために策定するもの。

〈基本理念〉

「地域の守り手」として宮城の県土づくりを担う持続可能な建設産業

基本目標 1

担い手の確保・育成

基本目標 2

生産性の向上

基本目標 3

経営の安定・強化

基本目標 4

地域力の強化

担い手を育てる 技能者の処遇改善の徹底

「週休2日モデル工事の実施」 ～将来のみやぎの建設産業を担う人材の確保・育成～

これまでの取組

＜週休2日モデル工事＞

- ◆ 平成29年度から地域建設業における週休2日の確保に向けた課題を把握するとともに、就労環境の改善に向けた意識の向上を図るため、週休2日を原則とするモデル工事を実施

＜モデル工事の実施内容＞

- 原則として土曜日及び日曜日並びに国民の休日を休日とするが、4週8休を基本として同月内で振り替え可
- 工事現場にモデル工事であることを記載したPR看板を設置
- 現場の閉所状況に応じて労務費等の補正を実施
- 休日等の取得状況に応じて、工事成績考査において加点評価等を実施
- 受注者に対してアンケート調査を実施し、週休2日の確保に向けた課題を検証

＜モデル工事の実績＞

- ◆ モデル工事の実施結果を検証のうえ、実施件数及び対象工事等の拡大や、実施方法の改善等を検討

⇒平成29年度 4件、平成30年度 12件、
令和元年度 30件、令和2年度 41件※

※発注者指定6件、受注者希望35件

補正係数

	H29年度
	4週8休以上
労務費	-
機械経費（賃料）	-
共通仮設費	1.02
現場管理費	1.04



	R2年度		
	4週6休	4週7休	4週8休以上
労務費	1.01	1.03	1.05
機械経費（賃料）	1.01	1.03	1.04
共通仮設費	1.02	1.03	1.04
現場管理費	1.03	1.04	1.06

今年度の取組

- ◆ 原則として受注者希望型を標準化、各土木事務所にて、発注者指定型を14件以上実施予定（2箇所×7土木事務所）し、モデル工事の適用拡大を目指す。

週休2日実施証明書の発行及び適正な評価

総合評価落札方式の「配置する技術者の評価」では、週休2日実施証明書の有無によりインセンティブを付与することを令和2年度より導入

◆ 週休2日実施証明書の発行について

【証明書発行対象工事】

- 平成29年度からの週休2日モデル工事で、4週8休以上の現場閉所を達成し、完成検査に合格した工事。
- 令和2年10月1日以降の入札公告から全ての工事に要件を拡大※
※受注者が「週休2日モデル工事」実施要領に準じて実施を希望し、4週8休以上の現場閉所を達成し、完成検査に合格した工事。事前に発注者と協議してください。

【証明書発行の対象者】

- 対象工事の、監理技術者又は主任技術者に対して証明書を発行

【総合評価における加点評価】

- 証明書が発行された技術者について、総合評価落札方式における加点評価の対象

〈週休2日実施証明書〉

別紙2 (週休2日実施証明書)


宮城県土木部
工事課

発行日 令和〇〇年〇月〇日
管理番号: 〇〇〇〇〇〇-R〇1-W-〇〇〇

〇〇〇〇株式会社
〇〇 〇〇 課

宮城県〇〇〇〇事務所長 印

週休2日実施証明書

宮城県が発注した下記工事について、週休2日の実施を証明する。

工 事 名: 〇〇〇〇〇〇〇〇工事
契 約 日: 平成〇〇年〇〇月〇日
完 成 検 査 日: 平成〇〇年〇〇月〇日
発 注 者: 〇〇〇〇〇〇株式会社
(建設業許可番号〇〇-〇〇〇〇〇〇)

監理(主任)技術者名: 〇〇 〇〇
(発注年月日令和〇〇年〇〇月〇日)
(監理技術者交付番号 第〇〇〇〇〇〇〇〇〇号)

宮城県におけるICT活用工事推進に向けた取組について

これまでの取組

<ICT活用モデル工事（H29～H30）>

- ◆ **ICT活用による建設現場の生産性の向上と就労環境の改善**を図るため、施工プロセスの起工測量・施工、管理、納品の全てにおいて、原則ICTを活用するモデル工事を実施。

平成29年度 3件、平成30年度 7件実施

- ICT施工の実施内容は、受注者からの提案を受けて決定するものとし、実施することとなった範囲を設計変更の対象とする。
- ICTの活用状況及び実施結果に応じて、工事成績考査において加点評価（最大2点加点）する。

<ICT施工・3次元化等の活用提案（H31～）>

- ◆ 平成31年4月より、総合評価落札方式において「ICT施工・3次元化の活用提案」の評価項目を追加、積極的な活用を推進し、技術力を底上げ
- ◆ 各施工プロセス（①～⑤）の技術活用数に応じ評価する。

- ①3次元起工測量 ②3次元設計データの作成 ③ICT建設機械の施工
- ④3次元出来形管理 ⑤3次元データの納品

令和元年度 87件で活用提案（対象工事261件）、令和2年度 84件で活用提案（対象工事257件）

今年度の取組

- ◆ 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化の活用提案」のICT建設機械の施工の対応工種の拡大

ICT活用証明書の発行及び適正な評価

総合評価落札方式の「配置する技術者の評価」では、ICT活用証明書の有無によりインセンティブを付与することを令和2年度より導入

◆ 週休2日実施証明書の発行について

【証明書発行対象工事】

- 平成29年度・30年度に実施したICT活用モデル工事で、ICT土工又はICT舗装工を全面活用し、完成検査に合格した工事。
 - 令和2年10月1日以降の入札公告から全ての工事に要件を拡大※
- ※受注者が「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載されている施工プロセスについて1項目以上実施し、完成検査に合格した工事。事前に発注者と協議してください。

【証明書発行の対象者】

- 対象工事の、監理技術者又は主任技術者に対して証明書を発行

【総合評価における加点評価】

- 証明書が発行された技術者について、総合評価落札方式における加点評価の対象

〈ICT活用証明書〉

別紙1 (ICT活用証明書)



発行日 令和〇〇年〇月〇日
管理番号: 〇〇〇〇〇-R 01-I-〇〇〇

〇〇〇〇株式会社
〇〇 〇〇 様

宮城県〇〇〇〇事務所長 印

ICT活用証明書

宮城県が発注した下記工事について、ICTの活用を証明する。

工 事 名: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事
契 約 日: 平成 or 令和〇〇年〇月〇日
完 成 検 査 日: 平成 or 令和〇〇年〇月〇日
受 注 者: 〇〇〇〇〇〇株式会社
(建設業許可番号〇〇-〇〇〇〇〇〇)

監理(主任)技術者名: 〇〇 〇〇
(生年月日昭和 or 平成〇〇年〇月〇日)
(監理技術者交付番号 第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号)

ICT活用工程:	土工	舗装工	液灌工	その他()
施工プロセス				
①3次元工程測量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②3次元設計データ作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤3次元データの納品	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

総合評価落札方式の改正 — 価格以外の評価項目の拡充 —

◆ <ICT施工・3次元化等の活用提案>

- 平成31年度より、「生産性向上」の評価の視点を設定し、全ての型式において「ICT施工・3次元化等の活用提案」を評価項目とし、当該工事における技術提案を求めるもの。
- 各施工プロセス（①～⑤）の技術活用数に応じ評価する。

- ①3次元起工測量
 - ②3次元設計データの作成
 - ③ICT建設機械の施工
 - ④3次元出来形管理
 - ⑤3次元データの納品※
- ※⑤の活用を行う場合は、④の活用を必須

配点	記載内容	評価基準
0	-	活用なし
0.5	標準	ICT施工・3次元化等の一部活用 (工事計画書の施工プロセスで1～2つ活用する場合)
1	良	ICT施工・3次元化等の一部活用 (工事計画書の施工プロセスで3～4つ活用する場合)
2	優良	ICT施工・3次元化等の全面的な活用 (工事計画書の施工プロセスで全て活用する場合)

◆ <ICT活用証明書・週休2日実施証明書>

- 令和2年度より、「配置する技術者の評価（監理技術者又は主任技術者）」の評価に追加。
- 全ての型式において「ICT活用証明書・週休2日実施証明書の有無」により評価

配点	記載内容	評価基準
0	-	証明書なし
2	良	ICT活用証明書又は週休2日実施証明書のどちらかを有している
4	優良	ICT活用証明書及び週休2日実施証明書のどちらも有している



取り戻したいふるさとがあります

復興へ

頑張ろう!みやぎ

頑張ろう!東北

みらいのための
新しいインフラ整備に向けて
大きな一歩を踏み出す
チャレンジの年

仙台・宮城観光
PRキャラクター
むすび丸

宮城県土木部